

2. プランの考え方（目標）

目 標

～男女がともに認めあい、支えあい、
希望あふれる小城市をめざして～

性別にかかわらず誰もがその能力を発揮し、個性に応じた生き方ができるようお互いの立場を理解し、認め合い、支えあう地域社会づくりが求められています。そのためには、市民、事業者、行政がそれぞれの責務を自覚し、家庭・地域・学校・職場など、あらゆる場面でコミュニケーションを図りながら、互いが協働して男女共同参画社会の実現に取り組むことが必要です。

第2次小城市男女共同参画プランは、男女共同参画社会の実現に向け、市民の誰もが人権と男女共同参画についての理解を深めることができるよう前プランの考え方を踏襲し「男女がともに認めあい、支えあい、希望あふれる小城市」を目標とします。

